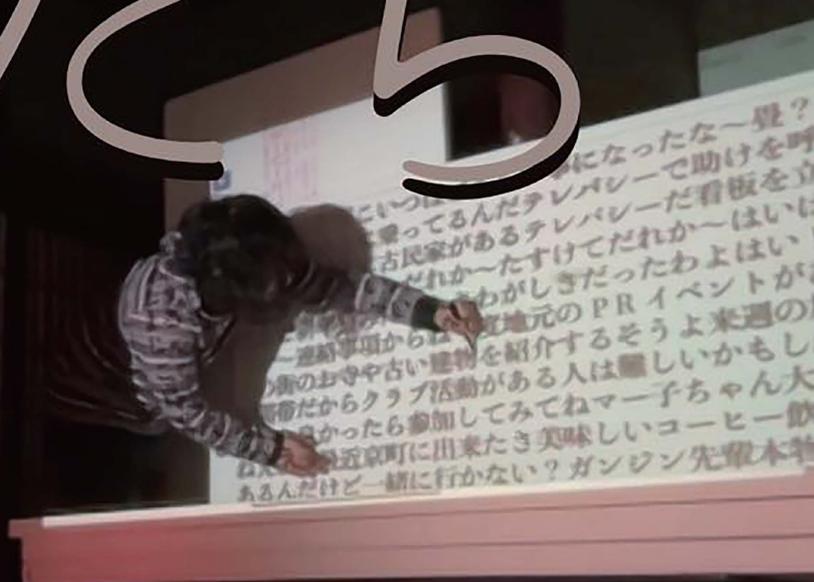


柳川アーティストインレジデンス2023 成果展  
Yanagawa Artist-in-Residence 2023 : Exhibition of the results

# たゆたう からたち

TAYUTAU KARATACHI



2024年

4 / 5 | FRI 金 → 4 / 21 | SUN 日 月曜休館

時間 : 9:00-17:00 入場無料 時間 : 9:00-17:00

柳川市民文化会館 水都やながわ 1F ギャラリー

YANAGAWA CIVIC CULTURAL HALL, 1F GALLERY, SUITO YANAGAWA

〒832-0058 福岡県柳川市上宮永町 43番地1

43-1, KAMINAMIYANAGA-CHO, YANAGAWA, FUKUOKA, JAPAN

アーティスト 調原作 ARTIST: SHIRABE GENSAKU

2024年

4 / 19 | FRI 金 → 4 / 21 | SUN 日

時間 : 12:00-21:00

入場無料

旧喫茶 からたち

3日間  
限定会場

〒832-0022 福岡県柳川市旭町27



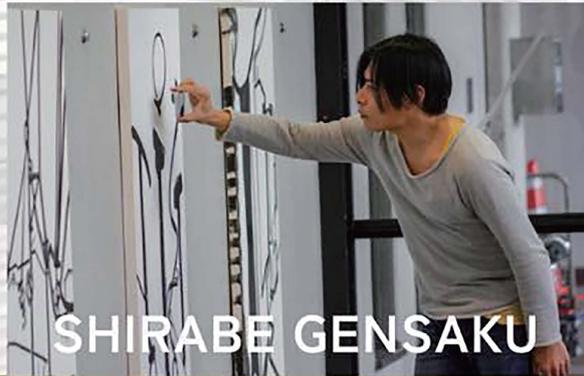
主催 : 柳川市教育委員会 企画 : レジデンスプロジェクトチーム 協力 : 柳川暮らしつぐ会  
お問い合わせ : 生涯学習課 文化係 0944-77-8836 /yanagawa.air.project@gmail.com (調)

約10年前に惜しまれつつも閉店した「喫茶 からたち」の跡地で集められた言葉と記憶を、身体表現と映像を介したアートによって再構築。10年の時を経て、一日限定で復活した喫茶店での常連客やオーナーの声を基に、演劇ワークショップとエチュード（即興演劇）を経て、俳優で脚本家の瀧本氏による脚本「FLOAT」として生まれ変わりました。このプロセスを通じて生み出された映像作品をインスタレーションとして記憶のバトンを次世代へと渡す試みが展開されます。

この展覧会は、柳川市の「後継者不足」という課題に対する一つの回答として、記憶を繋ぐモデルを提示します。柳川暮らしつぐ会との協力により、昭和44年に建てられたレンガ造りの建物が、新たな創造の場として息を吹き返します。皆様のご来場を心よりお待ちしております。



調 原作



SHIRABE GENSAKU

美術家、音楽家、WEBエンジニア やながわ AIR 2023 滞在アーティスト

本展覧会では、全体的な構想・展覧会への作品制作を担当する。

主に、2010年代前半までは音楽でCD制作や公演を行ってきて、2016年頃より音や装置、映像を使った作品を発表するようになる。

■近年の主な展覧会

2021  
[越境 / CROSS THE BORDER] 2021 昌原青年アジア芸術祭「ZOOM, IN, & OUT.」/ 昌原城山アートホール(韓国・昌原)

2022  
LAYER #1 64.4216364,-21.9425002/EUREKA (福岡市)  
繰り返しの世界で色彩を探す/SRギャラリー (福岡市)  
サウンドデザインの歴史 オトのはじまりを紡ぐ展/福岡市博物館 (福岡市)

2023  
SUITO ART STREET VOL.3/柳川市民文化会館 水都やながわ (柳川市)  
茶の衣、流浪の露を極点にみる/WALD ART STUDIO (福岡市)

■プロジェクトメンバー

瀧本雄彦(雄一)/俳優・脚本家  
クラーク記念国際高等学校演劇部 (TIBC福岡校パフォーマンス専攻)  
城野敬志/アートコーディネーター・ディレクター

展覧会までのプロセス

イベント① 旧喫茶の復活



イベント② ワークショップ



イベント③ 演劇



4つのプロセス

① 旧喫茶の復活 終了

当時の常連客や喫茶のオーナーにお話し頂き、当時の出来事などを記録

③ 演劇 終了

ワークショップで生まれたセリフカードを瀧本氏の作品「float」に取り入れられ新たな演劇作品として映像に記録

② ワークショップ 終了

①で記録した映像から言葉を抽出し、それらを元にエチュード（即興演劇）などを参加者と実施した

④ 展覧会

③で記録した映像と演劇の中のセリフを用いたインスタレーションや喫茶からたちでのインスタレーションとして展示する

